

# ザルビオ（病害アラート）による適正散布

- ザルビオの病害アラート機能による適正散布を紹介。
- 事例：熊本県天草市にて早期コシヒカリの反収が約30kg 増え、農薬コストが6割減った（慣行比）。
  - ・持続可能な環境調和型農業への貢献： 農薬の適正散布と使用量の削減
  - ・生産者に与える影響： 適期防除による収量増と農薬コスト削減

## ザルビオの病害アラートとは？

AIを活用して病害発生を予測する機能  
これにより適期防除の実現を支援します



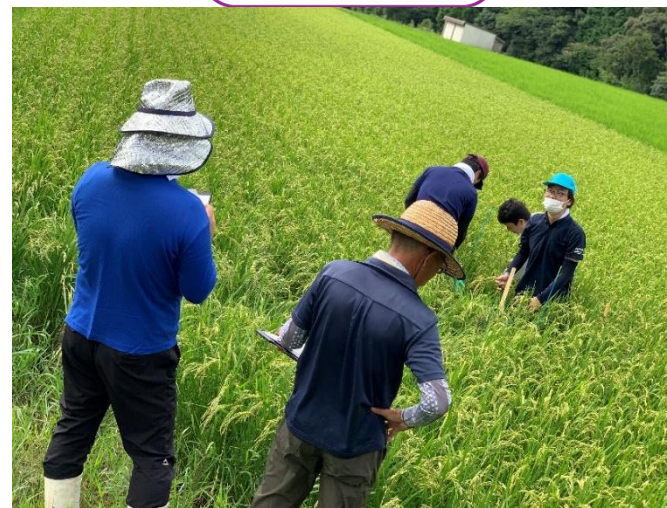
ユーザーに殺菌剤の  
散布推奨をお知らせ

最大4日後までのリスク  
を確認可能

各病害のリスクを3段階で  
示します

- 低リスク
- 中リスク
- 高リスク

## ユーザーの声



熊本県天草市 JA本渡五和：山下指導員  
宮地岳営農組合：生産者

- ✓ 天草はいもち病や紋枯れ病が大問題だった。
- ✓ 県のいもち病注意報よりもザルビオが3日早く予測してくれたので適期に防除できた。
- ✓ 今後もザルビオの病害アラートを使って、経営を改善していきたい。